



たんぽぽ通信

令和 7 年 7 月 1 日発行
府中ひかり保育園子育て支援センター

【 支援センター・出前講座、活動時間 ⇒ 午前 10 時 ～ 12 時 ・ 育児相談 ⇒ 午前 10 時 ～ 午後 3 時 】

★オープンスペース(0, 1, 2 歳児以上)、絵本とバイオリンでホッ！に参加ご希望の方のみ予約が必要です。

出前講座、園庭開放は予約はいりません。(府中町以外の方はご遠慮ください)

★予約はメール又はお電話でお願い致します。

留守番電話の場合は、**お名前・参加希望日**を残しておいてください。

メール：tan-popo@fuchu-hikari.jp 電話：082-282-9393

★幼稚園児や小学生と一緒に参加はご遠慮ください。

★親子が遊ぶ場です。スマホは触らないで、お子さんと楽しく遊びましょう。

★午前 8 時の時点で警報が出ている場合は、その日の活動は中止になります。

テラスで水遊びをします

準備物：水遊び用パンツか水着、着替え、タオル、帽子

対象児：1 歳児, 2 歳児以上

※ 晴れた日のオープンスペースで行います。お茶もお忘れなく！

月	火	水	木	金	土
着替えを持って来ましょう！ 汗をかいたり汚れたりする場合があります。 着替えがあれば安心ですね。 	1 たんぽぽクラブ (登録者) 《作って遊ぼう》	2 《赤ちゃん広場》 会場＝支援センター (0 歳児) ※ 小児科医 田中先生来所	3 オープンスペース 会場＝支援センター (2 歳児以上)	4＝出前講座 《広場ひかりっこ》 会場＝東地区センター (0～3 歳児)	5 
7 オープンスペース 会場＝支援センター (1 歳児)	8 たんぽぽクラブ (登録者) 《水遊び》	9＝出前講座 《広場ひかりっこ》 会場＝府中公民館 (0～3 歳児)	10 オープンスペース 会場＝支援センター (2 歳児以上) ※ 臨床心理士 片木先生来所	11＝出前講座 《広場ひかりっこ》 会場＝くすのきプラザ (0～3 歳児)	12 
14 《絵本とバイオリンでホッ》 会場＝支援センター (0～3 歳児) 【定員 20 組】	15 たんぽぽクラブ (登録者) 《終わりの会》	16＝出前講座 《広場ひかりっこ》 会場＝府中公民館 (0～3 歳児)	17 《支援センター開放》 ※ 支援センターで水遊びをします。水遊びの用意をして来て ください。 	18 オープンスペース 会場＝支援センター (1 歳児)	19 
21 	22 オープンスペース 会場＝支援センター (1 歳児)	23 《赤ちゃん広場》 会場＝支援センター (0 歳児)	24＝出前講座 《広場ひかりっこ》 会場＝総社会館 (0～3 歳児) ※ 小児科医 田中先生来所	25 オープンスペース 会場＝支援センター (2 歳児以上)	26 
28 オープンスペース 会場＝支援センター (1 歳児)	29 オープンスペース 会場＝支援センター (2 歳児以上)	30 《赤ちゃん広場》 会場＝支援センター (0 歳児)	31 	＜ 5 月の園庭開放にて ＞  砂場にあおむしが落ちてきました！ くねくね動くあおむしに子ども達は興味津々でした。 	



にこにこ赤ちゃん広場をしました！



恵美子園長先生
あいさつ



全 3 回コースの第 1 回目は玩具作りをしました。ビーズがキラキラ光るボトルは、きれいで軽くて、お気に入りの玩具になりそうです。



第 2 回目は講師の内海先生を招いて、ベビーマッサージをしました。最後にはママもストレッチをしてリラックスできました。気持ちが良くて赤ちゃん達はもう眠りそうです。うっとりとした表情は、とてもかわいらしかったです♡

新しく仲間が増えました！

下記の3名の方がボランティアさんとして来ています。



しんがき ようこ
新垣 陽子さん

趣味のボランティア活動で
毎日忙しくしています。



としもと ゆりえ
利元 友理恵さん

趣味はリンパマッサージを
することです。



なかがわ ゆみこ
中川 由美子さん

ジャンル問わずサブスクで
音楽を聞く事が好きです。

保健ニュース 気を付けよう 乳幼児の熱中症



特に体温調節機能が十分に発達していない乳幼児は大人よりも熱中症にかかりやすいと言われていますが、周囲の人が顔色や汗のかき方を注意することで防ぐことができます。次のことに注意して熱中症を防ぎましょう。

- 1 水分を多めにとろう・・・水分を多く含む食事や定期的な水分補給を心掛けましょう。
- 2 熱や日差しから守ろう・・・熱のこもらない素材や薄い色の衣服を選んだり、日光を遮る帽子などを身につけましょう。
- 3 地面の熱に気をつけよう・・・背が低かったり、ベビーカーの利用などで地面に近い環境で過ごすことが多く、地面からの熱を受けやすいです。子どもの高さの気温や湿度を気かけましょう。
- 4 暑い環境に置き去りにしないようにしよう・・・「寝ているから」「ちょっとの時間だから」と放置することは危険です。特に車内に置き去りにすることは絶対にやめましょう。
- 5 室内遊びも油断しない・・・日差しがない室内では大丈夫だろうと油断しがちですが、屋外と同じ対策を意識しましょう。
- 6 周りの大人が気かけよう・・・汗や体温、顔色や泣き方など赤ちゃん・子どもの様子をまわりの大人が気かけましょう。
- 7 外で夢中になりすぎない・・・遊びに夢中になると、のどの渇きや気分の悪さなどの熱中症のサインに気付くのが遅くなります。遊びに夢中な場合は、大人が見守り休憩や水分補給をすすめましょう。



サインに気付くのが遅くなります。遊びに夢中な場合は、大人が見守り休憩や水分補給をすすめましょう。

【一般社団法人日本気象協会 熱中症 ZERO へ より一部抜粋】



～ 食中毒 知っておきたい3原則 ～



つけない

手に様々な雑菌を付けないために食べ物扱う前後には、必ず手洗いをしましょう。



ふやさない

細菌の多くは高温多湿な環境で増殖します。生鮮食品や総菜は購入後早めに冷蔵庫に入れましょう。



やっつける

ほとんどの細菌やウイルスは加熱によって死滅します。しっかり加熱をしましょう。ふきん、まな板、包丁も熱湯をかけて清潔にしておきましょう。



《絵本の紹介》 「こぐまちゃんのみずあそび」 作:わかやま けん 出版社:こぐま社 ￥990



こぐまちゃんが花に水やりをしていると、ホースを手にとってやって来たのはしろくまちゃん。これは大変、だってホースで水のかけあいっこしたら楽しいに決まっています。案の定、ふたりの遊びはどんどんエスカレートして、とうとうどろんこに！
実際に目の前で起これば、大人は声をあげてしまいそうな出来事です。でも、思いつくままに遊びが広がっていく快感は、小さい子どもたちにこそ体験させてあげたいもの。子どもの「もっとやりたい」「もっともっとやりたい」という気持ちを、大事に育ててくれる一冊です。 (絵本ナビより)



地域子育て支援センターは！

- ＊ 親子で触れあい遊びを楽しみ、育児不安等の悩みを気軽に相談できる、親子ともにリフレッシュできる、乳幼児親子参加型の「つどいの広場」です。
- ＊ 友達をたくさん作り、子育ての楽しさ、大変さを共有しお互いに育ちあう喜びを実感しましょう。

【育児相談日】

7月2日(水)、7月24日(木) 小児科医 田中先生

7月10日(木) 臨床心理士 片木先生

これとは別に、毎週月曜日から金曜日 10時～15時まで、支援センタースタッフが、電話でも個別でも相談を行っています。初めての方でも大丈夫です。どうぞお気軽に声をかけてください。(秘密厳守、無料)



府中ひかり保育園地域子育て支援センター
＜TEL:082-282-9393・FAX:082-282-9394＞

(2025年6月23日発行)